目　次

株主の皆様へ・・・

株主の皆様へ

代表取締役社長
水島 和紀

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第113期（平成25年4月1日から平成26年3月31日）も第2四半期を終了いたしましたので、連結および単体決算を含め、会社の近況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、デフレ脱却と経済再生に向けた政策を背景に、輸出の持ち直しや企業収益の改善の動きがみられ、景気は緩やかに回復しつつあったものの、依然として海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっており、先行きは不透明な状況にありました。

建設業界におきましては、平成24年度補正予算の実施により公共投資が堅調に推移したものの、民間整備投資は回復の動きが弱く、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社および当社連結子会社（以下「当社グループ」という）は、各社が有する技術の優位性を活かした受注活動やアスファルト合材等の製品販売の強化に努めてまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,765億52百万円（前年同期比10.0%増）となりました。利益につきましては、受注競争が激化するなか、コスト削減や業務の効率化による収益力の向上に努めてまいりました結果、営業利益は86億48百万円（前年同期比45.2%増）、経常利益は91億41百万円（同52.7%増）、当期純利益は53億87百万円（同56.7%増）となりました。

第3四半期以降の経営環境につきましては、輸出の持ち直しや各種経済政策効果の浸透による回復基調の継続が期待されていますが、欧州政府債務問題をはじめとした世界経済を巡る不確実性は依然として高く、景気を下押しするリスクとして懸念されます。

建設業界におきましては、公共投資は関連予算の執行により底堅く推移することが見込まれますが、民間設備投資は企業収益の改善を背景とした持ち直しが期待されるものの、企業の投資マインドに対する根強い慎重姿勢から本格的な回復には至らず、引き続き厳しい経営環境が予想されます。

このような環境の中、当社グループは、持てる技術力や機動力を発揮し、引き続き震災復興に全力で取り組むとともに、技術と経営に優れた企業集団として技術力の向上、営業力の強化、原材料価格上昇への適切な対応に努めるほか、生産性の向上とコスト削減を確実に進め、競争力の強化に取り組んでまいります。そして、舗装工事、土木工事、製品販売の収益基盤の一層の確立を進めるとともに、建築、開発、土壌浄化等の事業収益の安定化に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格段のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月

株式会社 NIPPO

代表取締役社長 水島和紀

トピックス

あっスプレー　スプレー缶式 瀝青系接着材

路盤とアスファルトの接着の際、スプレー缶式のため、手軽に効果を得られる舗装材料です。舗装端部、すりつけ部の定着に最適です。

あっスプレーの特長

- 作業性がよく、スプレーするだけで接着効果を発揮します。すばやく施工できる480mℓスプレー缶です。
- さまざまな舗装工程で使用できます。

アストリーナ　スプレー缶式 油汚れ除去クリーナー

舗装現場で生じたアスファルト乳剤、タール、ピッチの汚れを、スプレーし、拭き取ることですばやく簡単に除去できる洗浄剤です。

アストリーナの特長

- 作業性がよく、スプレーして拭き取るだけで洗浄できます。大容量420mℓ入りなので、大変お得です。
- 舗装現場以外でも、工具や器具、車、外壁等、さまざまな場所の洗浄に使用できます。

ランブルストリップス　切削型注意喚起舗装

車線逸脱事故防止の有効な工法として各地で次々に施工

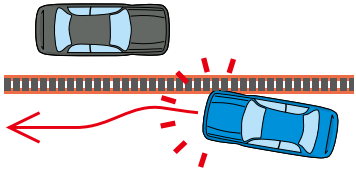
（独）土木研究所（寒地土木研究所）との共同開発により、車線逸脱による事故を防止するため開発した交通安全対策技術です。舗装路面の表面に一定の間隔で凹型の切削溝を付けることにより、車線を逸脱したドライバーに音と振動で注意を喚起します。2002年に実用化して以来、車線逸脱事故の防止対策として、効果を発揮しています。

ランブルストリップスの特長

- 安価で簡単に設置できます。
- 既設路面にも設置できます。
- 路面に対して凹型のため破損が少なく除雪の妨げにもならないので、維持管理がほとんど不要です。

ランブルストリップスの用途

- 郊外道路や高速道路の単調な区間：居眠り運転防止
- 観光地や景勝地の道路：脇見運転防止



車両が車線を逸脱してタイヤがランブルストリップスを踏んだ際、ゴロゴロという音と振動を発します

スピードセーブ工法　速度抑制舗装

生活道路における速度超過車両のスピードを抑制する舗装

道路の舗装面を連続的に波打たせることによって、制限速度をオーバーする車両だけに共振による揺れを生じさせ、この揺れが運転者に不快感を与えて速度抑制を促すことができる舗装です。結果、生活道路の安全確保や暴走行為を排除できます。

施工状況

スピードセーブの特長

■ 速度抑制効果

制限速度超過の車両にのみ揺れが生じ、運転者に不快感を与えます。

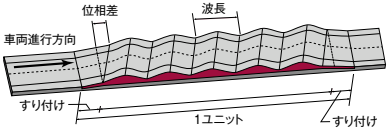
■ 騒音抑制効果

速度低下により騒音が低減します。また従来のハンプ舗装に見られる、通過時の衝撃音や制動・加速時の騒音、振動が発生しません。

■ 安全性

制限速度以内では通常の舗装と同様な走行が可能です。貨物の荷崩れや破損の心配もなく、また、二輪車も安全に走行できます。

スピードセーブ工法の構造

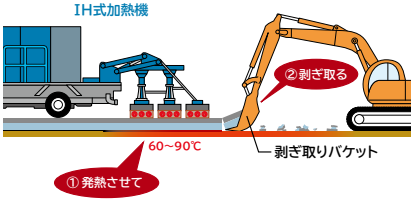


スマートリムーブ工法　IH式舗装撤去工法

IH技術で既設の鋼床版舗装を静かに剥ぎ取る工法

従来、橋梁上のアスファルト舗装をリニューアルする際、ブレーカを用いて剥がしており、その際騒音が発生してしまいます。そこで、電磁誘導加熱（IH）技術によって橋梁上の鋼床版を発熱させ、アスファルト舗装下面の接着層を軟化させることで、静かに剥ぎ取れる工法を開発しました。作業騒音を従来より約20dB低減できることから、住宅地に接する現場等で広く適用されています。

施工模式図



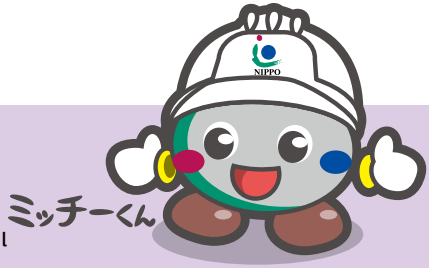
※従来のブレーカによるはつり（約90 ～ 100dB）

スマートリムーブ工法による剥ぎ取り（約70 ～ 80dB）

完成工事ハイライト

国土交通省 関東地方整備局
北千葉道路
北須賀・船形地区舗装工事
【千葉県】

庄内町
平成24年度庄内町
八幡スポーツ公園建設工事
【山形県】

三菱地所レジデンス株式会社
ザ・パークハウス調布 新築工事
【東京都】

当社のマスコットキャラクターができました。
名前は「ミッチーくん」です。
詳しいキャラクター紹介などの情報は
下記URLをご覧ください。
http://www.nippo-c.co.jp/kids/character.html